

第2回例会 シニア研修会

開催日 2019年6月11日(火)
開催場所 ツキサップゴルフクラブ

競技の条件

1. ゴルフ規則
2019年度(財)日本ゴルフ協会ゴルフ規則及び本競技のローカルルールを適用する。
2. 使用クラブの規格
『ゴルフ規則 4.1a 適合クラブ』を適用する。(ゴルフ規則 25p 参照)
3. 使用球の規格
『ゴルフ規則 4.2a 適合球』を適用する。(ゴルフ規則 28p 参照)
4. ホールとホールの間での練習禁止
『ゴルフ規則 5.5 ホールとホールの間での練習禁止』(ゴルフ規則 34p 参照)は次のように修正する。
2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。(違反の罰：2打)
5. スコアカードの提出
本競技においてはエリア方式を採用する。
6. 競技終了時点
本競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭にて標示する。
2. ペナルティーエリアの境界は赤杭(赤線)にて標示する。
3. 修理地は青杭を立て白線にて標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物(規則 16-1)とする。
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝はその道路の一部とみなす。
6. 動かさない障害物と定義づけされている区域に近接し白線が引かれた区域は、修理地ではなくその障害物の一部とみなす。
7. すべてのパー3ホールにある防球ネットによる障害のためゴルフ規則 16-1 の救済を受ける場合には、その障害物の上を越えたり中や下を通さずに完全な救済のニアレスポイントを決定しなければならない。
(違反の罰：2打)

注 意 事 項

1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、競技用カード交付場所付近に掲示して告示する。
2. パー3のホールに限り、先行組のプレイヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組のプレイヤー全員がティーイングエリアまで来ている場合、パッティンググリーン上にある球の位置をマークして全て拾い上げ、後続組プレイヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続の組にティーイングエリアからプレーさせること。
3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないよう注意すること。

競技委員長 山下 智子